

秋大教第 1005 号
平成28年9月16日

関係大学長
関係大学学部長 殿
関係機関の長

秋田大学教育文化学部長
武田 篤
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本学部では、下記の要領で教員を公募いたします。

つきましては、関係者への周知及び適任者の推薦をよろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 講座名：学校教育課程 教育実践講座
2. 職 名：准教授又は講師 1名
3. 担当分野：家庭科教育
4. 担当予定授業科目：
学 部：「初等家庭科教育学」、「家庭科教育学」、「家庭科教育学演習」、「食生活実験・演習（調理実習）」
および教養教育科目等
大学院（教育学研究科）：教職大学院において、担当可と判定された場合にその授業を1～2科目程度担当することがあります。
5. 応募資格：
 - (1) 修士の学位を有するか、又はこれと同等の研究業績を有する者。
 - (2) 常勤の教諭として学校現場での教育経験を有することが望ましい。
 - (3) 学校等の教育機関と連携して教育・研究を行う力量を有すること。
 - (4) 秋田市内又はその近郊に居住できる者。
6. 採用予定年月日：平成29年4月1日
7. 提出書類：
 - (1) 履歴書（別紙様式1、写真を貼付し、e-mail アドレスを現住所欄に記入すること）
 - (2) 教育研究業績一覧（別紙様式2）
 - (3) 主要な著書・論文、計3～5点（各著書・論文について、現物、別刷あるいはコピーのいずれかを提出）
 - (4) (3)の著書・論文の概要（1点につき400字程度で作成し、それぞれをA4用紙1枚に記載すること）
 - (5) これまでの教育・研究の経歴についての概要（様式任意、2,000字程度）
 - (6) 着任後の教育・研究に関する抱負（様式任意、1,200字程度）
 - (7) 「初等家庭科教育学（小学校家庭科指導法科目）」の授業シラバス（授業目標、進め方、15回分の内容構成等の案を、書式自由でA4用紙1枚にまとめたもの）

*提出書類については、USBメモリ/CD-ROM等の電子媒体でも提出してください。（(1)、(2)、(4)～(7)については、Word/Excel形式。(3)のうち、著書以外についてはPDF形式）。なお、別紙様式1及び2については、次のURLからダウンロードできます。 http://www.akita-u.ac.jp/eduhuman/guide/gu_publicappeal.html
8. 応募締切：平成28年11月25日（金）必着
9. そ の 他：書類選考（1次選考）のうえ、該当者には2次選考として面接を行います。また面接においては、模擬授業を行っていただきます。この場合の交通費等は応募者の負担となります。
10. 応募書類提出先：〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1-1 秋田大学教育文化学部長 宛

Tel:018-889-2504（事務部 総務担当）

*「家庭科教育担当教員応募関係書類在中」と朱書きし、書留郵便で送付してください。（宅配便も可）

応募書類を返却しますので、必ず、切手貼付・返送宛先明記の返送用封筒（宅配便着払伝票も可）を同封してください。同封がない場合は応募書類の返却はいたしかねますので、ご留意願います。

11. 問い合わせ先： 〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1-1

秋田大学教育文化学部 学校教育課程 教育実践講座 准教授 佐々木 信子

Tel : 018-889-2646 e-mail : nobuko@ed.akita-u.ac.jp

《本学では、男女共同参画を推進しており、女性教員の積極的な登用を行うとともに、女性教員が出産・育児等と研究活動を両立できるよう研究支援員を配置する「研究支援員制度」や、若手女性教員で学術上優れた研究成果を挙げた研究者を表彰する「優秀女性研究者表彰制度」、若手女性教員に対する研究費支援策を実施しています。

本学の「男女共同参画の取組み」について詳しくは、

<http://www.akita-u.ac.jp/honbu/danjyo/index.html> （男女共同参画の取組み）

<http://www.akita-u.ac.jp/coloconi> （男女共同参画推進室コロコニ）

をご覧ください。》